

## 賀詞交歓会挨拶

平成 29 年 1 月 27 日

公益社団法人 全日本不動産協会 栃木県本部  
公益社団法人 不動産保証協会 栃木県本部  
本部長 稲川 知法

あけましておめでとうございます。

本日、ここに、公益社団法人 全日本不動産協会、並びに、公益社団法人 不動産保証協会 栃木県本部、賀詞交歓会を開催するに当たり、沢山のご来賓の方をお迎えして挙行できます事は、この上ない喜びでございます。

高い席からではございますが、先ずはご来賓の方々、並びに公務のご都合で代理出席頂きました方々に、御礼を申し上げます。

さて、2017年酉年も暦の上では「初春」ですが、それに違いない、春の日差しと共に、三が日又は各地方で5日から7日位まで、温かい春先の様相でした。その後冬将軍の到来と成り、真冬日となりました。温暖差の激しさに、体調管理も難しい日々で幕開けとなりました今年度の春先です。何故か、今年の景況感を占って居る様でもございました。

その様な中、先日1月17日、公益社団法人 全日本不動産協会 創設65周年、公益社団法人 不動産保証協会 創設45周年記念式典が、故三笠宮崇仁(みかさのみや たかひと)親王殿下のご名代として、瑤子(ようこ)女王殿下のご臨席を仰ぎ、厳かな中にも、華やかな式典が挙行されました事を、先ずもってご報告申し上げます。

当協会は、昭和27年に「宅地建物取引業法」が制定されましたのを機に、当時の野田卯一建設大臣の提唱により創設されました、日本最初の全国不動産業団体でございます。創設時より、記念式典に何時もご臨席賜りました、三笠宮殿下のお姿を伺う事は叶わなかったのですが、瑤子女王殿下のお言葉を拝聴し、胸に熱いものを感じさせて頂きました。

この様に、歴史ある本会の会員である事に、私達は誇りを抱き、益々精進する事をお誓いしたいと思います。

当県本部の昨年に於ける新事業は、「宅地建物取引士」の免許更新講習会の実施でございます。合計、年間5回の講習会を実施して参りました。今年度は更

に、「取引士」の免許証交付手続きを、県より委託を受け、実施して参る所存です  
のでご報告致します。

更に、昨年度の業法改正により、国民の皆様より信頼されるに足る教養と、  
知識を兼ねた業界人が求められて居ります事は、ご存知の事と思います。  
私達は、その期待に応えるべき手段として、「全日ステップアップとレーニング」  
を取り入れ、昨年より実施して参りました。今年度も、これらの趣旨をご理解  
頂き、積極的に研修会・講習会等へのご参加をお願い致します。

私達が、自己研鑽に励む事により、社会の期待に応えることが出来ますと共  
に、業界が発展し、信頼を勝ち得る事が出来るものと、確信しております。

会員諸氏の、ご奮闘を切に望むものでございます。

また、当県本部に於いては、会員の大幅なる増員確保が、喫緊の課題と成っ  
て居ります。開設 14 年目を迎え、20 周年記念式典までには、何とか 200 社の  
規模に生まれ変われます様、皆様と一緒に、努力して参りたいと思います。  
今迄、多くの他県の会員の皆さまにご支援を頂き、県本部の運営を行って参り  
ましたが、出来るだけ早めに独り立ちさせて頂き、ご恩に報いるために、会員  
一人一人のご協力、ご支援を更にお願ひ申し上げます。

むすびに当たりまして、皆様方のご健勝とご発展をご祈念申し上げますと共  
に、本会に対しましても、ご支援ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶と致  
します。